



野菜市況情報はコチラ



JA 吉崎市 公式 LINE



JA吉崎市公式YouTube
チャンネルはコチラ



Fureai ふれあい

JA吉崎市

No.680
2022. AUG

8





3年ぶり吉岐の島ホールで開催

3年ぶり従来通りの開催 第57回通常総代会全11議案承認

J A 吉岐市は、6月28日郷ノ浦町の吉岐の島ホールで第57回通常総代会（令和3年度）を開催しました。3年ぶりに総代の実出席が書面議決を上回る総代会となりました。（実出席176名、議決権行使書提出171名）

開会にあたり当 J A 川崎裕司組合長は「3年度も感染症対策をとりながら事業運営を行い、農家組合員、地域の皆様のご利用により計画通り黒字決算となりました。また、昨年度はこれからの吉岐農業の振興と農家所得の増大を目的とした【第9次営農振興計画】を策定いたしました。『めざそう！100億で離島農業日本一へ』をスローガンに掲げ、10年後販売高100億という大きな目標に向かって、県、市、関係機関一体となり取り組んでいきます。また、今後の営農振興を支える経営基盤の強化を進めるため計画した【自己資本増強10カ年計画】では、組合員皆様のご理解により、計画以上の資本増強を進めることができました。これからも振興計画を基軸に役員一丸となり、しっかりと取り組んでいきます」と述べました。

議事では、初山地区の日高政弘総代と那賀地区の古村伸司総代が議長として登壇し、事業報告や剰余金処分案、4年度の事業計画、第5次中期経営計画等11議案について採決が行われ全議案承認されました。

今後も農業振興と農家所得の向上を通して、組合員の営農とくらしを守り、組合員の声に耳を傾け、組合員・地域から信頼される J A とし

提出議案及び報告事項

報告事項 1

令和3年度貸借対照表、損益計算書及び注記表の内容並びに独立監査人の監査報告及び監事の監査報告について

第1号議案

令和3年度事業報告及び剰余金処分案承認の件

第2号議案

中期経営計画設定の件

第3号議案

令和4年事業計画設定の件

第4号議案

固定資産取得・処分

第5号議案

令和4年度理事及び監事の報酬支給額決定の件

第6号議案

令和4年度経費賦課額、賦課方法、徴収時期及び徴収方法決定の件

第7号議案

定款の一部変更の件

第8号議案

農業経営実施の件

第9号議案

農業経営規程の一部変更の件

第10号議案

吉岐市農業支援事業協同組合加入の件

第11号議案

令和4年産米麦等のバラ検査及び抽出検査に関する権限委任の件

報告事項 2

「JAバンク基本方針」の変更について

第 57 回通常総代会

6/14～17 開催の地区別説明会 主な意見

3年ぶりの開催となった地区別説明会の出席状況は、次のとおりです。主な意見をご紹介します。

Q. ブロッコリーを作っているが、値下がりにより出荷できなかった。農産物加工・冷凍施設などについて、検討できないか。

A. 検討すべき課題と認識しています。昨年から加工業務用向けのブロッコリーの試験作付けに取り組んでいます。また、加工施設については、島外専門業者との提携の検討を進めています。

出席状況

地区	出席人数	出席率	地区	出席人数	出席率
武生水	14	58%	鯨伏	14	33%
渡良	12	48%	勝本	28	47%
柳田	12	48%	箱崎	19	40%
沼津	25	71%	那賀	15	30%
志原	20	77%	田河	18	30%
初山	20	67%	石田	26	36%
合計		223	44%		

Q. スマート農業は、どう進めていくのか。また、後継者に U ターンを進めたいが農業収入で生活できるか心配している。

A. スマート農業技術も使ったトレーニングハウスなどで、収益性の高い品目の研修制度を準備しているので、ぜひ、ご相談いただきたい。

Q. 畜産団地の候補地の規模はどれくらいか。

A. 1棟当り 25 頭×4 棟の 100 頭規模を想定しています。個人経営で 1 棟 25 頭は妥当と考えています。

Q. 改正消費税（インボイス）制度への対応及び消費税申告支援体制の確立について、少し詳しく説明をお願いしたい。

A. 詳しい内容については、今後、説明会を開催するようになっています。また消費税の申告支援を実施していきます。【本紙の P 18 に掲載致しておりますのでご覧下さい。】

Q. 肥料・飼料の高騰に対して、JA としての対策、見通しは。

A. 肥料価格については先日回覧した通り、1.5 倍前後になります。今後も原料価格は、厳しい見込みであります。PK の成分を抑えた肥料の開発をすすめるとともに、堆肥の活用促進をお願いしたいところです。助成措置の要望含め、県下組合長会でも議論になっています。



地区説 志原



採決の様子



地区説 田河



議長を務めた日高政弘総代（左）と吉村伸司総代（右）

第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会

田中満治さん・かの号

第3区(若雌の2)で長崎県代表へ

第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会

まであと70日
(令和4年7月28日現在)

第12回全共鹿児島
マスコットキャラクター
「かこうしママ」



代表牛パレード



出品者を代表して感謝状を受取る田中さん



田中さんご夫婦と『かの号』

7月7日、平戸市の平戸口中央家畜市場で開催された第12回全共鹿児島大会の長崎県代表牛選考会(種牛の部)に壱岐地区代表として2区から6区までの14頭が出品されました。

県選考会には、壱岐、県北、県南、ごとう地区の予選を勝ち抜いてきた53頭その他、特別区の高校、農大から5頭が出品。午前5時半には宿泊先を出発し、会場6時開門直ぐにそれぞれ出品牛を洗い、開会式直前まで指導員と一緒に入念に手入れを行いました。8時には壱岐からの応援団も到着し、出品者一人一人に声をかけて激励。応援団は全員『壱岐生まれ 壱岐育ち 壱岐牛』と書かれた白い帽子を着用しました。

8時30分から開会式が行われ、川崎会長の開会宣言により選考会が始まりました。審査員の厳しい個体審査、そして午後には代表牛決定審査が行われました。4区から6区までの代表牛は県北地区となり、残すは2区と3区。関係者や応援団は願うように審査を見守っていました。3区の出品牛は12頭。審査時間も長く感じました。そして「代表牛が決定しました40番」その瞬間60名程の壱岐応援団から大きな拍手とおめでとうの声があがりました。田中満治さん出品の『かの号』は、発育良好、体積豊か、肋張り良い、体のしまり良好、後ろからみた肋張り良好等高評価されました。

田中さんは決定の瞬間、嬉しさに涙を流されました。「嬉しすぎて涙がでました。皆様のご協力のおかげです。全共まで指導員や皆さんの力を借りて壱岐代表そして県代表として精一杯頑張ります。応援宜しくお願いします」と全共へむけ意気込みを語られました。

想いをひとつに一丸となって応援します！



県選考会の取材記



壮行会で出品者を代表して小山田省三さんが決意表明



会場演題のすぐ後ろ繫留口壱岐牛の牛衣



開門すぐに牛洗い・手入れ入念に



心配された台風の影響はなく開会式お揃いのユニホーム



壱岐応援団もお揃いの壱岐牛の白い帽子を着用



6区 調教の成果ですピタッと整列



2区 山石さん



2区 内山さん



3区 山石さん



3区 山本畜産・愛子さん



4区 手入れバッチリピカピカ
21番樫福さん・22番重本さん・
20番松永さん・23番若宮さん



出品者のみなさん



代表牛決定の瞬間応援団も大喜び

**出品者・関係者・応援団・出品牛の皆様大変お疲れ様でした
10月全共も皆さん一緒に応援に行きましょう！**



青年部・女性部活動紹介 (6月・7月編)

JA 沓岐市青年部(米倉浩太郎部長)とJA 沓岐市女性部(山口悦子部長)は、徹底した感染対策を講じて、活動を少しずつ再開しています。6月~7月にかけての活動を紹介します。

青年部		女性部	
6月	各地区学童農園	6月23日	事業部長会
6月21日	事業部長会	6月29日	フレッシュミズ交流会
7月16日	営農研修	7月6日	活動実績発表大会
		7月16日	カルチャースクール(営農研修)
次回掲載予定			
8月6日	活動実績発表大会	7月24日	親と子のつどい(中止)

部員の声を反映するために 事業部長会開催

青年部・女性部は3年ぶりに事業部長会を開催しました。コロナ対策として会議室を分け、異なる分科会との接触を減らす等の感染症対策を講じ行われました。

開催にあたり、新たな取り組みとして、事前に全部員対象に Google フォームを使ってアンケートを実施しました。活動やJA事業について(在り方、変えるべき所、展望や要望等)一人でも多くの部員の声を反映すること、会が円滑に有効な時間になること等を目的に実施しました。青年部は部員数213名中、59名の回答、女性部は部員462名中、67名の回答を得ました。

役員との対話では、各地区部長が参加しました。大きなテーマの一つの今後の活動について、部員数が減少している中で支部統廃合等の対策、気軽に参加できる活動の見直し、コロナ禍における活動や交流のやり方等、それぞれの地区でかかえる課題や現状について意見交換が行われました。また、第9次営農振興計画について活力ある沓岐農業の実現に向け、10年後の目指す姿に向けて振興をすすめること等を説明しました。その他の分科会でもテーマに添って、事前アンケートの意見も含め、活発な議論の場となりました。

分科会内容は、集約後全部員に情報共有して今後の活動に活かしていきます。

米倉浩太郎部長コメント

アンケートにもあるように今後色々変えていかなければいけないと感じています。今後の目指す姿について各支部長をはじめ、盟友の皆さんと考えていきたいです。

山口悦子部長コメント

私たちの女性部をより良く部員皆さんと楽しめるようにしていきたいです。



川崎組長と青年部各地区部長との対話



活発な意見がでた各地区部長と役員の対話



伝統の学童農園を実施し、食農教育を図りました

青年部では 12 の支部ごとに地域の幼稚園や小学校を対象とした学童農園を行っています。

青年部活動の大きな柱となる食農教育は、「食」が持つ多様な役割の大切さを学ぶとともに、食を支える農の価値を伝えていくことを目的に展開しています。

学童農園でのもち米やさつまいも栽培などの農業体験を通して、子供たちの食への関心を高め農業を身近に感じる為の活動として取り組みを続けています。

6 月には各支部ごとに田植えや芋苗植えが行われ、泥だらけになりながらも終始笑顔で楽しむ子供たちの姿であふれました。



田河地区では青年部の皆さんで田植えを行いました。12 月には収穫祭を行う予定です。

令和4年度 JA 壱岐市女性部 活動実績発表大会



酒井さん

発表者の皆さん
山内さん

長岡さん

できることからやろうを合言葉に 女性部活動実績発表大会開催

活動実績発表大会は、女性組織メンバーの創意工夫ある活動を組織全体に普及し、活動の活発化と組織の拡充強化を図ることを目的に開催しています。

開会にあたり山口悦子部長は「歴史ある女性部は素晴らしい組織です。仲間の輪・絆を大切に次世代に引き継いできました。しかしコロナ禍でこの2年間考えさせられることがたくさんあり時代に合った活動の見直しを痛感させられました。『できることからやろう』を合言葉に進んできました。発表地区の皆さんはこのような状況の中大変だったと思いますが、自分たちの地区の良さをアピールしてほしい」と挨拶しました。

今年の発表は鯨伏地区の長岡信子さん、志原地区の酒井美和さん、初山地区の山内礼子さんの3名。

最優秀賞は「やれる時に、やれる事を～持続可能な活動～」と題した初山地区の山内礼子さん。

審査委員長の壱岐振興局農業振興普及課の小川恭弘課長は「初山地区は部員減少の危機感の中でも日頃からのしっかりとした活動が伝わる。特にボランティアで行っているちゃぐりんの読み聞かせは若いお母さん達に女性部の活動を知らせる良い取り組みとなっている。県大会でも自信をもって壱岐の活動をアピールしてもらいたい」と講評されました。

山内さんは、11月に開催予定の「長崎県家の光大会」でJA 壱岐市女性部の代表として発表されます。更なる大きな舞台でJA 壱岐市女性部をアピールして頂きたいです。



開会行事・山口部長挨拶



最優秀の山内礼子さん

鯨伏地区	チーム鯨伏 wish コロナ	長岡信子
志原地区	持続可能な女性部活動	酒井美和
初山地区	やれる時に、やれる事を～持続可能な活動～	山内礼子



部員が参加しやすく楽しめる活動を フレッシュミズ交流会



若い女性部員同士の交流を通して、女性部活動の活性化を図ることを目的に開催しました。参加者は安永由紀部長をはじめ21名。

講師には、タイルクラフト&デインプルアート教室 Daisy の下釜陽子氏を Web で参加頂き、「デインプルアート」の作成を行いました。花・鳥・果物等の下絵が描かれたガラスからそれぞれ好みのものを選び、自動車のフロントガラスをリサイクルする際に抽出される専用絵具を使用して思い思いに色をつけていきます。スクリーンとタブレットで講師の指導を受けながら完成させました。講師もタブレットで作品を見て「皆さんセンスよくて上手」と絶賛していました。作品の乾燥時間(約20分)の間、参加者全員に本日の感想や今後のフレッシュミズの活動についてアンケートをとりました。最後に出来上がった作品を手に取り全員で写真撮影をしました。

安永部長は「人数制限はしましたが、3年ぶりに開催できてうれしい。デインプルアートは、8月に開催される県のフレッシュミズのつどいで予定されており、吉岐のフレッシュミズでも一緒にやってみたいと思ひ提案したところ、講師の先生をはじめ、皆さんに楽しんで頂きうれしいです。参加者皆さんにアンケートも協力頂きました。今後皆さんが参加しやすく楽しめる活動を考えていきたいです」と笑顔で語りました。



皆さん完成まであと少し



思い思いに色をつけていきます



完成した作品を手に参加者全員で

農業の現場をもっと身近に感じてほしい

青年部・女性部営農研修会



J A 吉岐市青年部(米倉浩太郎)と J A 吉岐市女性部(山口悦子部長)は、7月16日に営農研修を開催しました。部員の農業に関する知識向上と部員同士の交流が目的。両組織時間帯をずらし、徹底した感染対策を講じて行いました。

研修は、基礎講座とアスパラガス収穫体験の2講座あり、基礎講座には、同 J A 農産園芸課の藤江武宏係長が農業をするうえで基本的な肥料・農薬の使用、成分や土壌についての研修を行いました。収穫体験は、同 J A トレーニングハウスで行いました。このハウスは同 J A で整備・取得した研修ハウスで、新規就農者等を対象に、模擬経営や経営実践を行い、ハウス取得までの経営基盤の確保及び、I・Uターナーが施設及び農地を確保するまでに期間を要する場合の貸し施設として活用しています。

農業振興課の内野佑一課長がアスパラガスの収穫方法を説明後、アスパラ専用ハサミを持ち参加した部員は収穫体験を行いました。幼い子供同伴の部員も親子一緒に収穫作業は微笑ましく子供たちは嬉しそうに手に取って見せていました。収穫後、専用カッターに1本1本入れて長さを揃える作業も行いました。収穫したアスパラガスは持ち帰りとなり部員らに大変喜ばれました。

米倉部長、山口部長は「限られた人数、限られた時間だったが、研修を通し農業の現場をもっと身近に感じ、農業への理解を深めてほしい」と語りました。



基礎講座
講師は農産園芸課藤江係長



収穫したアスパラガスを見せ合う部員ら



お父さんこれとろうよと後継者たち





いき! ぎやま 野菜作っています!

豊増 千代子さん (62)
住所：勝本町立石西触

農業をやり始めたきっかけは何ですか？

結婚後、親の手伝い程度に農業をしていたのですが、平成12年に現在の「ふれあい友の会」に入ってみないと誘われて入会を機に本格的に始めました。

主にどんな野菜を作っていますか？

かぼちゃ、ピーマン、オクラ、トマト、ニンジン、ジャガイモ、玉ねぎ、キャベツ、いも、今からは、ブロッコリー、カリフラワー、大根、かぶ、ほうれん草、白菜それから年末には餅もだしています。

年間をとおして幅広く作ってます。

今の時期はトコロテンを出しています。暑い夏にはピツタリです。

栽培するなかで苦労したことは何ですか？

防虫対策と草取りですね。

JA 直売所に出荷する中で特別に取り組んだ事などはありますか？

安心して食べて頂けるように減農薬野菜を作るよう心がけています。

今後の目標は何ですか？

苗を買っていたのですが、種をまいてから作るということです。

今、ブロッコリー、カリフラワーの種をまいています。キャベツも植えられるようになりました。

何でもそうですが、種をまかないと何もできません。どんどん種をまいて、実をならせていきたいです。



消費者の皆さんに美味しかったと言われることが一番やりがいを感じます。





安心・安全で美味しい納豆を 全国へそして世界へ発信したい

トコサタ番組「21 市町朝ごはんめぐり」収録

6月19日、NCCトコトンサタデーでお馴染みの『ちんねんさん』一行が、JA ぎ岐市農産加工部会に所属する勝本地区納豆生産組合（山本美萌子代表）の加工場へ、同番組の『ぎ岐の朝ごはんめぐり』の収録で訪れました。同組合は平成元年に設立され、現在、山本さん他大久保ひろみさん、福田真紀子さん、銚林京子さんの女性4名で活動しています。地元で食べる習慣が無かった納豆の商品開発及び消費拡大活動、学校給食の普及等に長く取り組んでいます。製造する納豆は、特別栽培農産物レベルのぎ岐産大豆で作られ、地元農業者の所得向上に貢献しています。安心・安全をモットーに県内外の消費者へ広く供給し、30年以上経過した現在も販路の拡大を進めています。地域資源を活用した女性企業の観点からも先駆的で模範的な取り組みであることが評価され、元年度『ながさき農林業大賞（地産地消・食農部門）』を受賞されました。

『ちんねんさん』は、30年度にJA ぎ岐市農畜産物PR大使に任命され、農協まつりやJA ぎ岐市公式YouTubeチャンネルでぎ岐産農畜産物のPRも行っています。

撮影は、山本さんとのかけあいも面白く終始笑いがおこり、和やかに進みました。

最後に『ちんねんさん』から「ぎ岐を一言で」の質問に、山本さんは「食べ物が新鮮で地産地消ができる、大好きな島」と笑顔で語りました。

同番組は、7月2日（土）に放送されました。



水稻 トビイロウンカの発生状況を確認しましょう

コシヒカリ

①水管理

浅水管理を基本としますが、中干しが不十分で収穫に支障をきたすような圃場では真夏日を避けて落水し、間断灌水によって地耐力をつけて下さい。

②刈取り適期

出穂後 30～34 日程度で成熟期を迎えます。刈取り適期は全籾数の 85～90%が黄化した頃です。

③落水

登熟歩合の低下によるやせ米の発生を軽減するため、早い落水は避け収穫 7 日前の落水を心掛けて下さい。

④乾燥調整について

- 胴割米の発生防止のため、高温・急乾燥は行わないようにして下さい（ガードレールでの掛け干しは厳禁）。
- 出荷米の水分は 14.5～15%です。掛け干し乾燥を行う方は必ず水分測定を行ってから脱穀・出荷をお願いします。乾燥機を使用される方は、乾燥機の設定確認を必ず行って下さい。

にこまる

①出穂期と水管理について

8 月下旬頃から出穂期を迎えます。出穂期前後（穂ばらみ期～穂揃期防除頃）は稲の一生のうちで最も蒸散量が多く、この時期に水不足になると収量・品質に支障をきたしますので必ず深水管理として下さい。

②穂肥の施用について

- 1 回目：出穂 18 日前頃（幼穂長 7mm）
2 回目：出穂 10～7 日前（幼穂長 10cm）

【施用基準】

葉色	1 回目		2 回目	
	施肥量		施肥量	
3～4	10～15kg		15kg	
4～5	5～10kg			
5 以上	施用しない			

※葉色は栽培暦の葉色スケールを参照して下さい。

③病害虫防除について

【秋ウンカ】

圃場での発生状況を確認し、早めに防除を実施する事で害虫の生息密度を下げるよう心掛けて下さい。

～防除対策～

- (1) 本虫の発生は圃場間や同一圃場内でも偏りが大きいため、圃場の見回りを徹底し、圃場全体の発生状況を把握して下さい。
- (2) 8 月上旬の要防除水準は短翅型雌成虫の寄生密度が 0.2 頭/株となった時期です。要防除水準に達した圃場では、次の薬剤により早急に防除を行って下さい。

アプロードロムダンモンカット F 粉剤 DL 4kg/10a

※トレボン粉剤は益虫である秋ウンカの天敵も殺してしまいますので、この時期は使用しないで下さい！



トビイロウンカ短翅型雌成虫



トビイロウンカによる坪枯被害

- (3) 防除実施後もその後の発生状況に十分注意し、防除効果の確認を行うとともに、必要に応じて追加防除を実施して下さい。
- (4) 本虫は株元に好んで寄生するので、防除の際は圃場にしっかりと水を張り株元に薬剤が十分に届くよう丁寧に行って下さい。

【紋枯病】

高温・多湿条件で多発しやすい病害ですので、予防的な薬剤散布を実施して下さい。

(1)防除薬剤

- ・モンガリット粒剤（予防剤） 3～4kg/10a（収穫 45 日前まで）
- ・バリダシン粉剤 DL（治療剤） 3～4kg/10a（収穫 14 日前まで）

（担当：農産園芸課 下條）

大豆

①土寄せ

土寄せを行う事により、茎部からの新根の発生を促し収量の増加に繋がります。必ず 2 回実施して下さい。

②病害虫防除

- | | | |
|----------|-------------|---------|
| ハスモンヨトウ | トレボン粉剤 DL | 4kg/10a |
| 紫斑病・カメムシ | スタークル粉剤 DL | 3kg/10a |
| | トップジンM粉剤 DL | 4kg/10a |

③雑草対策

生育期間中に雑草が繁茂した場合は、アタックショット乳剤（薬量 30～50ml/10a・水量 100ℓ）を散布して下さい（特別栽培基準の農薬回数に注意が必要）。（担当：農産園芸課 下條）

令和 4 年産水稻（早期）の荷受開始時期について

令和 4 年産米（早期）は、例年に比べ収穫時期が進化する可能性が高まっているものの施設の受入準備等に期間を要する為、令和 4 年 8 月 16 日（火）より荷受けを開始します。

尚、詳細については施設運営処理要領に記載しておりますので宜しくをお願いします。

又、荷受予定日（8/16）前に刈取（生・乾燥）持込を検討されている方は刈取前に営農センターまでご連絡下さい。

この面に記載の事項についてのお問合せ先は営農センター（0920-45-3805）までお願いします。

露地栽培が可能な小菊を栽培してみませんか

【作型】

↓：挿し芽 ▽：定植 ×：摘心 ■：収穫

開花時期	10月	11月	12月~1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
5月咲き	↓	▽ ×					■								
6月咲き	↓	▽ ×						■							
7月咲き				↓	▽	×			■						
盆咲き				↓	▽ ×				■	■					
9月咲き						↓	▽ ×				■				
10月咲き							↓	▽ ×				■			
11月咲き							↓	▽ ×					■		
12月咲き								↓	▽ ×					■	

【小菊栽培の魅力】

①初期投資額が少ない

露地栽培で行う為、ハウスなどの施設がいりません。又、栽培後の切り株から次年度の苗を確保するので種苗費は初年度しか掛かりません。

②軽い・重労働が少ない!!

定年退職後、女性の方でも気軽に取り組みます。

③景気に左右されにくく安定した需要がある。

盆・彼岸・年末の需要期に入ると高単価での取引があります。

④継続出荷が可能!!

5月～1月まで継続出荷ができ、定期的に収入が得られます。

⑤市場での評価が上昇中!!

継続出荷、選花の徹底により市場評価が上がっています。

特に品質は非常に好評を受け現在『いきな小菊』としてブランド化ができており安定単価での販売ができています。

【所得試算表】

単位 (本・円) 10a 当り

出荷数量	25,000	
単価	35	
粗生産額	875,000	
種苗費	36,000	初年度のみ
生産・農具費 (肥料・農薬等)	200,000	
資材費 (支柱・ネット等)	150,000	初年度のみ
出荷経費 (運賃・箱代)	150,000	
費用計	536,000	
所得	339,000	

(担当：農産園芸課 斉藤俊介)

柑橘類

2回目の摘果 (仕上げ摘果) の徹底をお願いします。

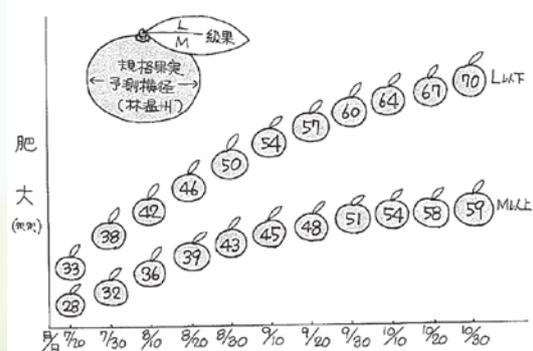
(目安) ・ 20～30枚の葉に対して1果

・ 前年の枝ではなく、今年伸びた枝 (葉を5～6枚つけた枝) の先端についた果を残して下さい。

・ 枝が垂れ下がる場合は、ひも等で誘引し、日当たりをよくして下さい。

(担当：農産園芸課 長嶋)

(温州みかん横径の時期別目標 単位：mm)



農協所有コンテナ及び郷ノ浦町生姜貯蔵用コンテナの回収について

貸し出し等により農協所有コンテナの在庫が減少しており、集荷業務に支障をきたしております。さらに、コンテナ不足時には、島外より有償で借入れる状況にあります。

つきましては、農協コンテナをご自宅等にお持ちの方は下記期日までにご返却をお願い致します。郷ノ浦町生姜貯蔵用コンテナの管理運営に関しても、JA 壱岐市で行っておりますので、併せてご返却の程よろしく申し上げます。

また、どこかでお見かけの際は回収に伺いますので、下記連絡先まで連絡頂きますようお願い申し上げます。

1. 回収コンテナ 右写真のコンテナです。
左：農協所有コンテナ
右：生姜貯蔵用コンテナ
2. 返却期日 **令和4年8月8日 (月) まで**
毎日午前8時30分から午後4時30分
3. 返却先 国分多目的集荷場 (牛セリ場横)
4. 連絡先 JA 壱岐市宮農センター
農産園芸課 0920-45-3805
野菜集荷場 0920-45-3267



オレンジ色で「壱岐」の文字入



黄色コンテナで「郷ノ浦町生姜貯蔵庫」の文字入

花き安定出荷と面積拡大をめざして

J A 吉岐市花き部会（安永淳 一部会長）は、7月7日、芦辺町の担い手サポートセンター会議室で「令和3年度花き部会通常総会」を開催しました。過去2年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面での議決権の行使を行っていたので3年ぶりの実開催となりました。

3年度は、温暖化が原因とみられる夏季の高温、暖冬といった気象の影響により苗の活着不良や高温期の生育不良、苗立枯れの発生が見られましたが、販売面では、感染症の影響がある中で、一般家庭の需要が高まり安定した単価での販売ができました。今後も、安定的な出荷量を目指し、栽培面積の拡大・新規栽培者の確保をしながら取り組んでいきます。

各種表彰では、小菊部門、施設草花部門における最高販売金額者に贈られる「吉岐市農業花き部会長賞」2賞と、総販売金額をもとに優秀な成績をおさめた部会員に贈られる「吉岐市長賞」合わせて3つの賞を、昨年に引続き芦辺町で小菊・施設草花を栽培する日高将希さんが受賞しました。

また、部会活動において活躍する生産者に贈られる「吉岐市農協花き部会長賞」は郷ノ浦町の豊永英治さんが受賞しました。豊永さんは同部会発足時から現在にいたるまで永年に渡り部会を牽引し、存続・発展に大きく貢献されています。

3つの賞を受賞した日高さんは「今後も若い生産者の確保にむけて魅力ある取り組みができるように今後も活動していきたい」と意気込みを語りました。



受賞した豊永さん（左）と日高さん（右）

吉岐市の農漁業振興に向け 一致団結

吉岐振興局は6月13日に吉岐市管内で、「農林水産部等人材育成研修」を実施し、農林水産部と総務課より13人が参加されました。研修は、吉岐市に転入してきた在職1、2年の職員を対象に管内の農業・漁業情勢を伝え、各職員の管轄分野だけでなく、他分野の仕事を知ること、同市の農漁業振興に向けた協力体制を構築することを目的として実施されました。

研修では、農林水産部農業振興普及課の小川恭弘課長が管内の情勢について説明。令和3年にJ A 吉岐市が「若者が希望を持ち、活き活きと豊かな生活を営むことができる魅力ある農業の実現」を目指して策定した「第9次営農振興計画」についても紹介し、行政とJ A が一体となり「吉岐市の農業戦略」を推進していくことを参加者と共有しました。

説明の後、参加者は郷ノ浦町でアスパラガス経営を営む平田悠さん、芦辺町で小菊を中心とした花きの経営を営む株式会社 solar（ソラーレ）代表日高将希さんの施設を視察したほか、郷ノ浦町のJ A 直売所アグリプラザ四季菜館なども見学。同J A 営農部の辻重希部長が施設について説明しました。

また、郷ノ浦町の木田地区で進められている「農地中間管理機構関連農地整備事業」についても説明されました。本事業では、区画整理、道路、用排水施設等の整備を総合的に行い、生産者の労力節減、生産コストの削減、収益性が高い品目の導入による農業所得の向上と農業経営の安定化を目的としており、J A の振興計画にある販売高100億円を目指すうえで欠かせないと語られました。

小川課長は「各職員それぞれの持ち場があるが、振興に向けては他の分野も知ることが必要不可欠です。みんなで協力し吉岐の農漁業振興に向け取り組んでいく」と思いを語られました。



JA直売所の説明を聞く振興局職員ら

毎年恒例

2022夏の購買フェア開催!!

J A 壱岐市は7月8日(金)と9日(土)の2日間、郷ノ浦町の同J A 柳田資材センター前広場で毎年恒例の「2022夏の購買フェア」を開催しました。

本フェアでは、自動車や農業機械を始め、電器製品やガス機器、飼料や肥料等の園芸資材や日用品等の生活資材まで幅広い分野の商品の展示・販売が行われ会場には多くのお客様が来場されました。

自動車展示・販売ブースでは試乗体験の他、見積りサービス等が行われました。

農機具コーナーでは、大型のコンバインから小型の作業機まで多種多様の農機具が販売され、実際に手に取りながら使い方についても詳しく尋ねるお客様も多くみられました。

資材ブースでも、職員とメーカーの販売員が丁寧に商品についての説明を行いました。また来場記念品として、初めてとりいれた「島のためごやさんの卵」は特に人気で来場者に喜ばれました。

同J A 購買部の斎藤正和部長は「2日とも天候に恵まれ、多くの組合員にご来場頂き大変ありがたく思う。今後とも組合員・利用者の声を聴き、地域農業・生活を支えるため、より良いサービスの提供に努めていきたい」と語りました。



お父さんこれがいいよと若き後継者



職員・メーカー一緒に



詳しく丁寧に



第9次営農振興計画 農家所得向上対策

第1弾

J A 壱岐市では肥料高騰特別対策を実施します!

肥料の高騰対策として、令和4年7月～11月末までの間に取りまとめをする予約注文書によりご購入される方に限り7月1日からの値上額の一部を助成し特別価格でご提供致します。

《表紙紹介》

我が家の あい どるたち



こさか 美穂ちゃん(3) 芦辺町諸吉南触
小坂 美穂ちゃん(3)
てん しんくん(2)
天 心くん(2)

お父さん：龍矢さん お母さん：花奈さん

美穂ちゃんは、音楽に興味があり、ピアノを始め楽しく頑張っています。将来は歌手になりたいそうです。

天心くんは、活発でとても元気な男の子です。ばあばとじいじの作った野菜や果物を沢山食べて大きくなっています。

「これからも元気でたくましく、優しい子に育てほしいです」とご両親。

吉岐島に 嫁ぎました



Q. 吉岐に来る前の吉岐のイメージ

A. 海がきれいだったことです。

Q. 吉岐に来て驚いた事

A. 街灯がなくてびっくりしました。

Q. これからの夢

A. コロナが収まったら、家族で旅行したいです。



くぼ じゅんこ
久保 順子さん(62) 郷ノ浦町長峰本村触

出身地：福岡県粕屋郡

吉岐に定住した年：昭和 59 年

まだ
また
元気
ばい!!



おたから よねみつ
大寶 米光 さん (87) 芦辺町住吉東触

Q. 一番印象の強い思い出は？

A. 自分の家を建てた時とても嬉しかったです。
親戚や知人がお祝いにきてくれました。

Q. 一番の楽しみは？

A. 農作業（アスパラガスやかぼちゃを作ってます）
の合間にテレビでスポーツ観戦することです。

Q. 元気の秘訣

A. 規則正しく何でも食べることです。

友だちの
わ



西 琢磨さん
からバトンタッチ

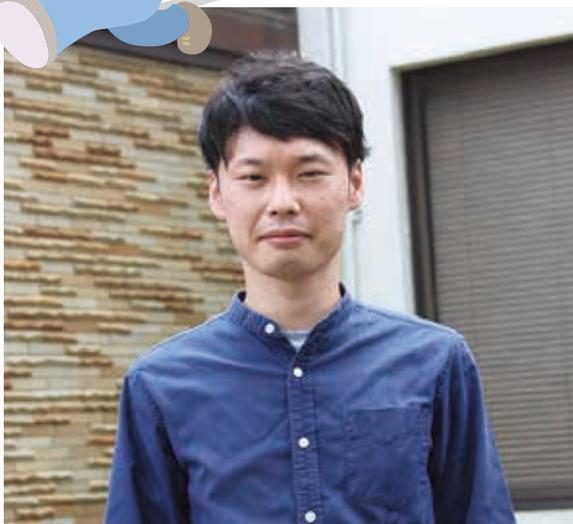


元気に頑張ります！

うちやま わたる
内山 航 さん (25)
郷ノ浦町有安触



われら後継者！



ながおか なおと
長岡 尚利 さん (28) 石田町池田仲触

平成6年7月19日生 A型

たくさんの人に喜岐島へ来てもらえる
よう頑張っています。

Q. お仕事は？

A. 喜岐市観光連盟に勤めています。
喜岐のことをたくさんの人に知ってもらえるように
頑張っています。

Q. チャレンジしてみたいことは？

A. 筋肉をつけたいです（笑）

Q. 休みの日は何してる？

A. 友人や職場の人と食事に行くことです。

Q. 喜岐の好きなところ♪

A. おいしい食べ物がたくさんあるところです。

Q. 農業について

A. 家でいちごを作っています。休みの時にたまに手伝
います。

Q. 理想の女性は？

A. 笑顔がステキな方です。

令和5年10月から 消費税のインボイス制度が導入されます!

消費税の課税事業者の方



Q. 適格請求書(インボイス)発行事業者になる為には

A. 適格請求書発行事業者としての登録が必要です!

*詳細は国税庁 HP (<https://www.nta.go.jp>) 「インボイス制度特設サイト」 をご覧ください

消費税の免税事業者の方



Q. 適格請求書(インボイス)発行事業者になる為に

A. 経営実態に応じて課税事業者への移行もご検討下さい!

インボイス制度のポイント



- ① JA 委託販売も含め農畜産物の販売先(購買者)が消費税の仕入税額控除を行うためには、農業者等から発行された適格請求書(インボイス)の保存が必要になります。
- ② インボイスを発行できるのは、適格請求書発行事業者として登録した課税事業者(以下、登録事業者)に限定され、免税事業者や登録していない課税事業者は発行できません。
- ③ インボイスが発行できない(免税事業者等)農業者が出荷した農畜産物について仕入税額控除ができないことから、販売先(購買者等)による農畜産物の評価(取引価格)に影響する可能性があります。

*取引形態により特例が措置されている場合もあります

特に消費税の免税事業者の方



課税事業者へ移行する場合

- ◎ 基準期間(個人事業者は前々年)における課税売上高が **1,000 万円以下**でも、**課税事業者を選択**することができます(要届出)。
- ◎ 基準期間の課税売上高によって、**簡易課税を選択**することができます。

例 1 課税事業者になると、消費税の申告・納付が必要になります。
簡易課税を選択し、セリ値 60 万円で子牛を販売した場合の消費税納付額は



セリ価格	売買価格	納付消費税額
60 万円	66 万円	1.8 万円 (6万円 × 30%)

* 飲食料品の譲渡に係る事業を除く農林漁業の場合(みなし仕入率 70%)

同制度に関する詳細については、「各生産部会」又は「地区ごと」に説明会を順次開催致しますのでご参加下さい。

《お問合せ先》 JA 壱岐市振興対策部農業振興課 (TEL : 45-3805)

©よりぞう

初年度
年会費無料

(一般カード)

JAカードのご入会とご利用で
最大 **10,000** 円相当のポイント
プレゼント!

期間限定特典

令和4年5月1日～令和5年3月31日まで

期間中に窓口でJAカードを申し込んだ方(家族カード含む)に対し

もれなく

JA壱岐市
商品券 **1,000** 円分
進呈

ご入会サクスプレゼント キャンペーン登録必要!

キャンペーン期間 ご入会日(カード発行日)から**3ヵ月**後末日まで

WEBサービスのID登録で
1,200円相当
(300ポイント)

期間中のショッピングご利用金額に応じて
最大 8,000円相当
(最大2,000ポイント)

ショッピングご利用金額合計	2万円以上	5万円以上	10万円以上	20万円以上
プレゼントポイント数	250ポイント	1,000ポイント	1,500ポイント	2,000ポイント

携帯料金のお支払い

携帯電話利用料金のお支払いで

800円相当
(200ポイント)

*au、NTTドコモ、ソフトバンク、
ワイモバイルが対象

○特典の金額はポイント交換でキャッシュバックをご選択された場合の金額(1ポイントを4円換算で交換)を記載しています。

おトクな特典がたくさん! JAカードのご利用でいつでもおトク!

JA直売所・ファーマーズマーケットで
ご請求時に**5%割引**JA-SS・ホクレンSSで
ご請求時に1ℓにつき**2円割引**2022年
4月より
JAグループの店舗で
通常ポイントに加えて**+2%ポイント還元**

*一部対象外の店舗、施設や商品、サービスがございます。※JA直売所・ファーマーズマーケット、給油所(JA-SS・ホクレンSS等)でのご利用は、+2%ポイント還元特典の対象外です。※JAカードでのお支払いが対象です。電子マネーやコード決済等でのお支払いは、JAカードをご登録されている場合でも本特典は適用されません。

※各特典のポイントは「JAカード わいわいプレゼント」または「JAカード ゴールドポイントプログラム」でご利用いただけるポイントです。
※本紙掲載の特典は2022年4月現在のものであり、予告なく内容を変更または終了する場合があります。※JAビジネスカード、JAコーポレートカード、JCBブランドのJAカードは、本紙掲載の特典の対象外です。

JAカードのご入会方法▶

WEBから!

JA/バンク口座をお持ちのお客さまは、WEBからJAカード(クレジットカード単機能型)をお申し込みいただけます。

店舗で!

お近くのJA店舗で直接お申し込みいただけます。

JAバンク
三菱UFJニコス株式会社

■ WEBからのお申し込みや、お近くの
JA店舗のご確認はこちら
<https://www.jabank.org/tsukau/jacard/>



■ 各種特典・サービスの詳細はこちら
三菱UFJニコス JAカードWEBサイト
<https://www.cr.mufg.jp/ja>



《お問合せ先》 JA 壱岐市南支所 (TEL : 47-0311) 北支所 (TEL : 45-2323)

8月13日(土)～15日(月)の業務について

業 務	8月13日(土)	8月14日(日)	8月15日(月)
人工授精業務	通常通り (午前8時30分～午後5時まで)		
資材センター業務	柳 田 通常通り営業 (午前8時30分～ 午後6時まで)	休 業	
	国 分 通常通り営業 (午前7時30分～ 午後6時まで)		
ATM(現金自動受払機)	通常通り営業 (午前8時45分～午後8時まで)		
給油所業務	通常営業	休 業	
ガス配送業務	通常営業	緊急配送のみ (080-1770-1302)	
アグリプラザ四季菜館	通常通り営業 (午前8時～午後6時まで)		
島の駅 壱番館	通常通り営業 (午前8時30分～午後6時30分まで)		
野菜等集荷業務	通常通り営業		
その他の業務 及び窓口業務	休 業		

※ 8月14日(日)～15日(月)の交通事故受付については、
0120-258931 (JA 共済事故受付センター) へ連絡をお願いいたします。

トピックス

暑中お見舞い申し上げます。
皆さんいかがお過ごしでしょう
うか。熱中症対策にコロナ対策大変ですが体調気
をつけてくださいね。

さてこの暑い夏にピッタリの新商品を紹介します。
石田町の(株)シーガルインさんが製造された『ラ
イスキャンディー』名前の通りお米アイス。原料は
吉岐産のにこまる・いちご・メロン安心・安全をモッ
トーに地元食材を使ったアイスです。

甘さ控えめで食材の味がいかされています。アグリプラザ四季菜館で販売されています。よろし
くお願いいたします。この夏も元気に過ごしましょう！

(田原 靖子)

